

第60期 中間報告書

2021年4月1日－2021年9月30日

KEI
ケル株式会社
証券コード6919



代表取締役社長 土居 悦郎

トップメッセージ

世界的な経済活動の持ち直しに伴う輸出の増加等を背景に、 売上・利益ともに前第2四半期を上回りました。

株主の皆様におかれましては、日頃より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

第60期第2四半期連結累計期間(2021年4月1日から2021年9月30日まで)の事業の概況についてご報告いたします。

当社グループは、引き続き、注力市場の動向を見極めた受注活動を展開するとともに、生産性向上によるコスト削減、経営全般にわたる効率化を推し進め、企業基盤のさらなる強化に努めることにより、企業価値の向上を図ってまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

当第2四半期の事業環境と業績

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界各国の新型コロナウイルスワクチンの接種が進んだことにより、経済活動が正常化に向かい、欧米を中心に回復基調が続いておりましたが、日本国内の新型コロナウイルス感染症の再拡大により再び緊急事態宣言が発令されるなど、依然として先行きは不透明な状況となりました。

当社グループが属するエレクトロニクス業界は、世界的な経済活動の持ち直しに伴う輸出の増加等を背景に、需要の牽引役である半導体製造装置等の工業機器市場、自動車の電装化加速による車載機器市場を中心に需要が回復いたしました。

このような状況の下、当社グループは注力市場の動向を見極めた受注活動を展開するとともに、生産性の向上によるコスト削減、設備投資の効率化や諸経費の抑制など経営全般にわたり効率化を推し進め、企業基盤のさらなる強化に努めてまいりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高は61億55百万円(前年同四半期比29.1%増)、利益面につきましては営業利益9億57百万円(同123.1%増)、経常利益9億86百万円(同126.7%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益6億64百万円(同124.5%増)となりました。

通期の見通し

第2四半期の売上高は、医療機器市場の市況悪化の影響を受けたものの、工業機器・車載機器市場を中心に、世界経済の持ち直しに伴う輸出増加を背景に需要が回復していることから、期初の予想を大きく上回りました。

利益面につきましても、エレクトロニクス機器の進展を背景に電子部品需要の拡大が継続している結果、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益が、それぞれ期初の予想数値を上回りました。

なお、通期の連結業績予想につきましては、各市場において売上高が好調に推移しておりますが、部材需給の逼迫や新型コロナウイルス感染症の影響等を引き続き精査中であることから、売上高117億円、営業利益14億40百万円、経常利益15億円、親会社株主に帰属する当期純利益9億80百万円を見込んでおります。

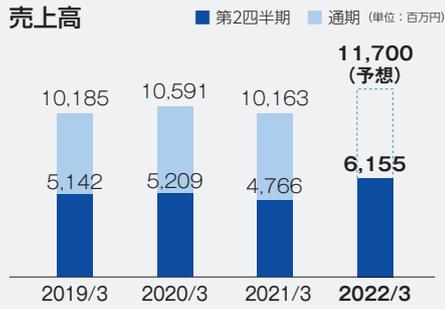
株主還元について

当社の利益配分の基本方針は、株主の皆様への利益還元を重視し安定的な配当の維持に努めることに加え、連結業績に応じた配当を行うことを基本とし、連結配当性向は40%以上を目標といたします。

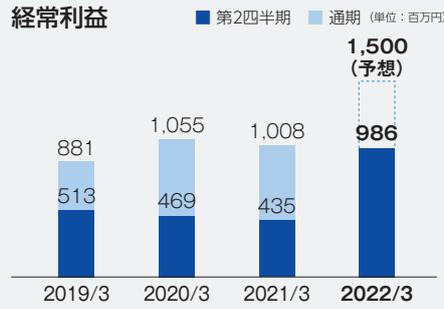
当期の中間配当金につきましては1株当たり20円とさせていただきます。期末配当予想は1株当たり21円としております。

連結財務ハイライト

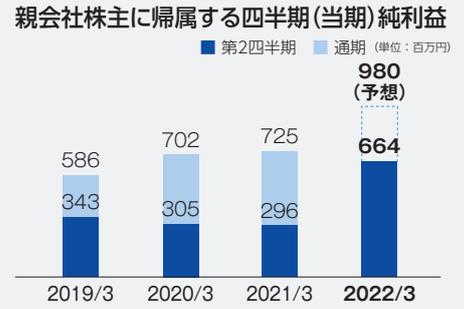
売上高



経常利益



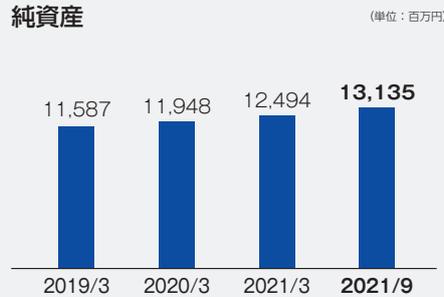
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益



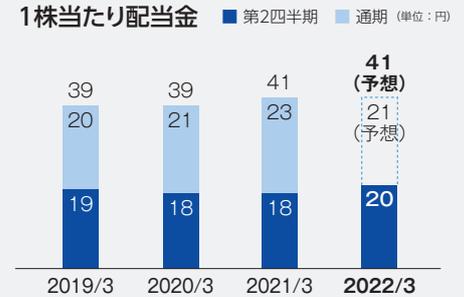
総資産



純資産



1株当たり配当金



連結財務諸表(要約)

連結貸借対照表

(単位：千円)

科目	前期末 (2021年3月31日現在)	当第2四半期末 (2021年9月30日現在)
資産の部		
POINT 1 流動資産	9,934,707	10,982,309
固定資産	6,023,486	6,148,260
有形固定資産	4,109,017	4,196,689
無形固定資産	109,341	107,899
投資その他の資産	1,805,127	1,843,671
資産合計	15,958,193	17,130,569
負債の部		
流動負債	2,967,075	3,510,119
固定負債	496,865	485,140
負債合計	3,463,940	3,995,260
純資産の部		
株主資本	12,322,529	12,820,899
その他の包括利益累計額	171,723	314,409
純資産合計	12,494,253	13,135,309
負債純資産合計	15,958,193	17,130,569

連結損益計算書

(単位：千円)

科目	前第2四半期 (2020年4月1日～ 2020年9月30日)	当第2四半期 (2021年4月1日～ 2021年9月30日)
売上高	4,766,505	6,155,928
売上原価	3,509,601	4,183,429
売上総利益	1,256,904	1,972,498
販売費及び一般管理費	827,450	1,014,542
営業利益	429,453	957,956
POINT 2 営業外収益	26,350	42,156
営業外費用	20,540	13,237
経常利益	435,264	986,875
特別利益	-	278
特別損失	25	0
税金等調整前四半期純利益	435,238	987,154
法人税、住民税及び事業税	123,510	342,221
法人税等調整額	15,713	△ 19,638
法人税等合計	139,223	322,582
四半期純利益	296,015	664,571
親会社株主に帰属する四半期純利益	296,015	664,571

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科目	前第2四半期 (2020年4月1日～ 2020年9月30日)	当第2四半期 (2021年4月1日～ 2021年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	575,819	699,283
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 191,839	△ 266,156
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 152,317	△ 167,308
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 13,211	50,702
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	218,450	316,520
現金及び現金同等物の期首残高	3,942,863	4,599,681
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,161,313	4,916,202

POINT 1

棚卸資産および電子記録債権等が増加しました。

POINT 2

保険戻戻金等が増加しました。

株式数および株主数 (2021年9月30日現在)

発行可能株式総数	30,000,000株
発行済株式の総数	7,743,000株
株主数	3,541名

市場別の状況

売上高構成比



工業機器

- ◆制御装置 ◆半導体製造装置
- ◆車両関連など



制御装置や半導体製造装置といった半導体機器向けコネクタの受注が増加したことにより、19億54百万円(前年同四半期比42.9%増)となりました。

売上高
19億54百万円

前年同四半期比
42.9%増



車載機器

- ◆カーナビ ◆I T S 関連
- ◆レーダー装置など



世界的な経済活動の持ち直しに伴う国内外の自動車輸出の増加等を背景に需要が回復し、カーナビやドライブレコーダー向けコネクタの受注が増加したことにより、12億76百万円(前年同四半期比46.1%増)となりました。

売上高
12億76百万円

前年同四半期比
46.1%増



画像機器

- ◆デジタルカメラ ◆ビデオ
- ◆監視カメラなど



監視カメラとして使用するIPカメラの需要拡大等により、極細同軸ケーブル用コネクタ・ハーネスの受注が増加したことにより、11億14百万円(前年同四半期比44.5%増)となりました。

売上高
11億14百万円

前年同四半期比
44.5%増



医療機器

- ◆超音波診断装置 ◆内視鏡
- ◆MRI など



超音波診断装置、CT等の電子応用医療機器向けコネクタ・ラックの売上は減少しましたが、内視鏡向け極細同軸ケーブル用コネクタ・ハーネスの受注が増加したことにより、6億25百万円(前年同四半期比2.8%増)となりました。

売上高
6億25百万円

前年同四半期比
2.8%増



遊技機器

- ◆パチンコ
- ◆パチスロなど



遊技機器向けコネクタ・ソケットの受注が増加したことにより、6億94百万円(前年同四半期比66.2%増)となりました。

売上高
6億94百万円

前年同四半期比
66.2%増



その他

- ◆複写機など



複写機向けコネクタ等の受注が減少したことにより、4億89百万円(前年同四半期比32.7%減)となりました。

売上高
4億89百万円

前年同四半期比
32.7%減

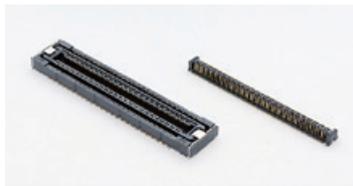


※前年度は連結分の売上高をその他に計上していましたが、今年度より各市場別に計上しております。

新規開発品のご紹介

56Gbps(NRZ)対応
スタック高さ3mmの
低背フローティング

HFシリーズ
高速伝送対応
フローティングコネクタ



主な特長

- ≫ 56Gbps (NRZ, Sdd21:-3dB@28GHz) の高速差動伝送が可能
- ≫ 使用温度は最大+105℃まで対応
- ≫ フローティング量はXY方向±0.4mmの可動を実現
- ≫ 極数は40極から140極までを展開予定
- ≫ スタック高さは3mmから5mmまで展開予定

ターゲット市場

- ≫ 5G/IoT周辺機器
- ≫ 画像機器 ほか

PCI Express Gen.4
CEMスペック対応

HRシリーズ
高速伝送対応
BtoBコネクタ



主な特長

- ≫ 56Gbps (NRZ, Sdd21:-3dB@28GHz) の高速差動伝送が可能
- ≫ 64Gbps (PAM4) の高速差動伝送が可能
- ≫ PCI Express Gen.4 CEMスペックをクリア
- ≫ 使用温度は最大+105℃まで対応
- ≫ 極数は40極から140極までを展開予定
- ≫ スタック高さは5mmから20mmまで展開予定

ターゲット市場

- ≫ 5G/IoT周辺機器
- ≫ 画像機器 ほか

※上記の2製品は開発中製品のため仕様や形状、シリーズ名については予告なく変更する可能性がありますのでご了承ください。

コーポレート インフォメーション (2021年9月30日現在)

会社概要

商号	ケル株式会社
英文社名	KEL CORPORATION
設立	1962年(昭和37年)7月23日
資本金	16億1,700万円
従業員	275名
事業目的	電気機械器具、精密機械器具、合成樹脂製品、化学製品、各種金属工業製品および雑貨類の製造、売買ならびに輸出入、その他附帯業務

役員 (2021年9月30日現在)

代表取締役社長	土居悦郎
常務取締役	春日明
常務取締役	関根健太郎
取締役	代永秀延
取締役	牧田直規
社外取締役(常勤監査等委員)	太田三男
取締役(監査等委員)	原俊彦
社外取締役(監査等委員)	泉澤大介

ネットワーク

■ 本社	東京都多摩市永山六丁目17番地7 〒206-0025 TEL:042-374-5810	
■ 事業所	山梨事業所	山梨県西八代郡市川三郷町
	長野事業所	長野県北安曇郡池田町
	南アルプス事業所	山梨県南アルプス市
■ 営業所	宇都宮営業所	栃木県宇都宮市
	水戸営業所	茨城県ひたちなか市
	名古屋営業所	愛知県名古屋市中区
	大阪営業所	大阪府大阪市淀川区
■ 駐在員事務所	北米駐在員事務所	米国カリフォルニア州
■ 海外子会社	旺昌電子股份有限公司	台湾 新北市
	科陸電子貿易(上海)有限公司	中国 上海市
	科陸電子(香港)有限公司	中国 香港
	KEL Europe GmbH	ドイツ デュッセルドルフ市

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
基準日	期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
株主名簿管理人 特別口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 (通話料無料) 0120-232-711
同郵送先	〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
単元株式数	100株
公告の方法	電子公告の方法により行います。 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。 (当社のホームページ https://www.kel.jp/ に掲載しています。)
上場証券取引所	東京証券取引所 ジャスダック市場

ホームページのご案内

<https://www.kel.jp>

最新のニュースや
企業情報、製品情報など、
様々な情報をご
覧いただけます。

